TSUGARUSHAMISEN NITABOU FESTIVAL 2024 KANAGI GOSHOGAWARA AOMORI JAPAN

三絃バトル２０２４「ハジケル個性！魂の叫び！！」

第２９回

仁太坊祭り

あらゆる撥音を受け止める唄会の王者
高田透

ひとすじに唄道を究める民謡会の彗星
かすみ

出演者

津軽三味線
金木大会個人一般の部Ａ級
仁太坊 賞受賞者
白川軍八郎 賞受賞者
黒川桃太郎 賞受賞者

津軽民謡
かすみ
高田透

手踊り
太田流津軽民謡手踊会

継承
金木三味線クラブ(金木小学校)
金木中学校津軽三味線部

日時 令和６年９月１日日
１５：００　開場
１８：００　エキシビション開演

会場 津軽三味線会館 屋外ステージ
五所川原市金木町朝日山 189-3[小雨決行・雨天中止]

入場無料

伝説舞手の「心」を受け継ぐ
しなやかさとキレの踊演
太田流津軽民謡手踊会

津軽三味線全日本金木大会
エキシビション

このお祭りは金木町出身の津軽三味線の元祖、神原の仁太坊（本名秋元仁太郎安政４年～昭和３年）が存命中、金木町内の随所で演奏し廻っていたとの史実に沿って、毎年１回開催しているものです。

おしらせ！９月１日の「産直メロス」は、２０：３０まで営業時間を延長します。

共催／津軽三味線全日本金木大会実行委員会、金木商工会、産直メロス　後援／五所川原市、五所川原市教育委員会
主管／特定非営利活動法人かなぎ元気倶楽部　お問合せ先　事務局／津軽三味線会館　TEL：0173-54-1616 FAX：0173-54-1023

津軽三味線全日本金木大会エキシビション
三絃バトル 2024「ハジケル個性! 魂の叫び! !」

津軽民謡
かすみ

栃木県日光市出身。
８歳から民謡と津軽三味線を習い始め１１歳でコロムビアレコード主催の全国大会で優勝を果たしレコーディングをする。
１５歳のとき本場津軽で修行する為、青森県五所川原市に移住。
平成２０年ＲＡＢ主催民謡グランプリ大賞にて第５４代民謡王座受賞（最年少記録１９歳）。
平成２９年ＮＨＫ主催東北民謡コンクール優勝大会大賞。
現在は若者離れが進む民謡文化の貴航にと海外公演やテレビ・ラジオにも出演し「津軽民謡をもっと多くの人に聴いていただき日本の郷土芸能を守りたい」と様々な舞台で活躍中。

津軽民謡
高田透

・1976 年…北海道茅部郡森町出身
・民謡を唄う父の影響で９歳から民謡を始める
・中学２年の時、全道・全国の少年民謡大会で優勝
・2003 年津軽民謡に魅せられ、津軽民謡を習得する。実家から青森県平川市の第２２代青森県民謡王座「小笠原勝郎のきとへ流」レッスンに通い、本場の津軽民謡を学ぶ（２００８年まで）
・2004 年津軽五大民謡全国大会じょんから節の部優勝
・2009 年さらに、本場の津軽民謡を学ぶため秋田へ移住し、民謡酒場で修業を始める。第２８代青森県民謡王座奪冠（秋田県内初）に就任
・2012 年鰺ヶ沢昌司全国大会優勝
・2016 年第６２代青森県民謡王座受賞
・2016 年第４５回全国民謡選手権大会優勝
・2017 年第３２回津軽五大民謡全国大会ゲットグランプリ受賞（総合優勝）
・同時に津軽五大民謡全国大会、津軽弁じょんの部３連覇達成
・2020 年ファーストフルアルバム「高田透津軽民謡集「一番入魂」」を発売
※数少ない本場青森県在住の若手津軽民謡歌手として、各地のステージで津軽民謡を披露している。

手踊り
太田流津軽民謡手踊会

家元・太田清美

青森放送主催の青森県手踊り各必位々多数の生徒を育成しているほか、日本民謡民舞全国大会において優勝（日本一）、最優秀内閣総理大臣賞、文部大臣賞、ＮＨＫ奨励賞など数々のタイトルを受賞。
現在は、太田兄弟として子供たちを中心に活躍。元来の手踊りを次世代に伝承しつつ、現代風にアレンジした手踊りや創作手踊りなど視野を広げている。
また、三世代（家元・子・孫）による親子競演のステージは好評で、手踊り一家として話題となり、『心の絆！三世代家族スペシャル２０１６』（ＢＳ日テレ）より全国放送される。青森県内をはじめ、全国各地で活躍中。

金木三味線クラブ（金木小学校）

金木中学校津軽三味線部

AFB Aomori Fm Broadcasting
http://www.afb.co.jp

エフエム青森公開録音

特別番組
第２９回
仁太坊祭り
三絃バトル２０２４「ハジケル個性！魂の叫び！！」

radiko

放送 令和６年９月１４日（土）a.m.11:00 ～ 11:30